

おおいずみ散策マップ

広域公共バス あおぞら

広域公共バス「あおぞら」は、太田市、大泉町、千代田町を往復しているバスです。小さなお子様や高齢者、車いすをご利用の人に乗り降りしやすいノンステップバス車両で59人乗りです。

運賃 200円(高校生以下、60歳以上は100円)

1 ペイシア大泉駅前



スバル運動公園

2 老人センター入口



志部公園

3 西小泉駅前バスターミナル



いずみ緑道

4 松原新道

5 大泉町役場前



中央公園

6 吉田郵便局前

7 大利根工業団地

8 古海西公民館前



高德寺

9 大泉園入口

※時刻表や路線図は、役場で配布しています。

- 凡例
- 国道
 - 県道
 - 一般道
 - 私鉄
 - 信号機
 - 河川
 - 緑地・公園

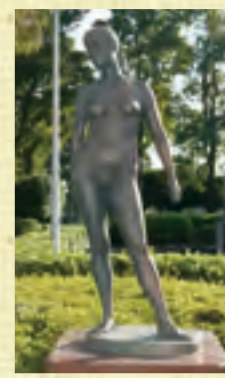


アートを楽しみながらウォーキング

いずみ緑道

若き立像 / 折りたたまれたかたち
運動一環 / 交わり / おもい
時間の傍観者 / 絆

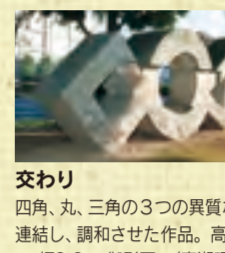
- 出会いの広場 聖泉
- トイレ 車イス用トイレ
- 花の広場 花時計
- 若き立像
- 水の広場
- 折りたたまれたかたち
- 運動一環
- 交わり
- おもい
- 時間の傍観者
- 絆



若き立像
現在をいきいきと生きる若い女性を表現しています。高さ1.6m。(西戸千津子)



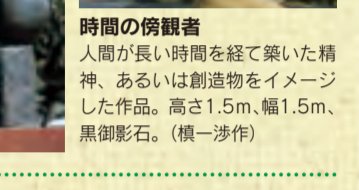
折りたたまれたかたち
紙を折り曲げたときに出来る偶然の形を石の中に永遠にとどめています。高さ1.95m、幅1.1m、黒御影石。(横山徹作)



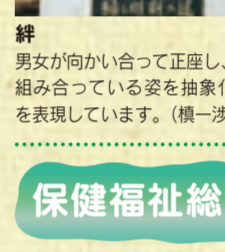
運動一環
美しく輝くステンレスの円筒が流れるような弧を描き、上部の中央で円をかたづくるデザインが永遠を表現しています。(高瀬昭男作)



交わり
四角、丸、三角の3つの異なる形を連結し、調和させた作品。高さ1.5m、幅3.6m、御影石。(高瀬昭男作)



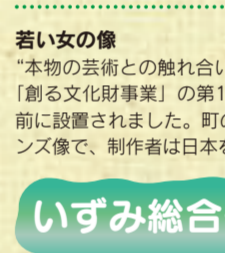
時間の傍観者
人間が長い時間を経て築いた精神、あるいは創造物をイメージした作品。高さ1.5m、幅1.5m、黒御影石。(横一彦作)



絆
母が向かい合って正座し、腕を組み合っている姿を抽象化した絆を表現しています。(横一彦作)



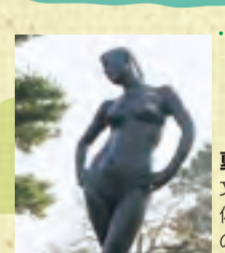
母子像「愛」
希望の未来へ手をあげる少女と、少女を支える母の姿を通して、母子の情愛を表現しています。(高橋剛作)



若い女の像
「本物の芸術との触れ合いを深める」という目的で推進された「創る文化財事業」の第1号として、昭和58年に町民体育館の前に設置されました。町のあふれる若さと躍動を表現したブロンズ像で、制作者は日本を代表する彫刻家・佐藤忠良氏です。



夏の像
文化むらには、佐藤忠良氏制作の2つのブロンズ像があります。展示ホール棟の前庭には、生命力あふれる「夏の像」があります。



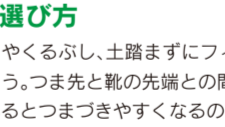
冬の像
文化むら大ホール棟の中庭には、深く内面を見つめて印象の「冬の像」が設置されています。



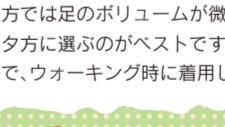
愛
保健福祉総合センター



絆
保健福祉総合センター



時間の傍観者
大泉町役場



交わり
大泉町役場



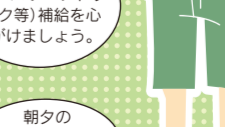
若い女の像
大泉町役場



夏の像
大泉町役場



冬の像
大泉町役場



愛
保健福祉総合センター



絆
保健福祉総合センター

ウォーキングを楽しむために

Let's Walking!!

ウォーキングの利点

歩くことはカラダ全体の筋肉を鍛え、血流が良くなり、脳の働きが活発になります。何歳になっても人の助けを借りずに生活するにはだんだんから運動を行い、健康に気をつけることが大切です。足腰だけでなく、脳の働きまで活発にするウォーキングは、そのベストの方法と言えます。

街歩き

「ウォーキングを始めるぞ!」と張り切らなくても普通に街中を歩くだけでも運動になります。街には「楽しむ」ポイントがたくさんあります。文化施設や史跡などを訪ねる。文学作品の背景を歩く。神社仏閣を訪ねる。歴史的建築や珍しい建築を見て歩く等。初めての街には発見がいっぱいです。

公園歩き

ある程度大きな公園が近くにあったら積極的に活用しましょう。公園歩きには、四季の変化など自然を楽しめる、自動車が入りこまないで安全、芝生や土の上を歩くことができる場合がある、芝生の上にシートを敷いて、お弁当を食べたり昼寝を楽しめる。水場、トイレが利用できる等の利点があります。

靴の選び方

足の幅やくるぶし、土踏まずにフィットしているか、実際に履いて歩いてみましょう。つま先と靴の先端との間に、最低10mmのゆとりが必要です。20mm以上あるとつまづきやすくなるのでご注意ください。朝と夕方では足のボリュームが微妙に変化します。ボリュームが増す午後から夕方を選ぶのがベストです。靴下の厚さもフィットのポイントになるので、ウォーキング時に着用している靴下を履いて選びましょう。

夏のウォーキングの注意点

- 帽子や日傘で直射日光を避けましょう。
- 吸水性、速乾性に優れた素材のものを着用しましょう。
- こまめな水分(水・スポーツドリンク等)補給を心がけましょう。
- 手袋を履きましょう。(ポケットに手を入れるのは危険です)
- 履物を履いてからウォームアップを念入りに行いましょう。
- 夕方以降は涼しい時間帯に行いましょう。

冬のウォーキングの注意点

- 吸水性、速乾性に優れた素材のものを着用しましょう。
- 厚着をして寒さを防ぎましょう。
- ウォーキング後は汗をかき取り、風邪をひかないようにしましょう。

